

WAA 関連データ集（カテゴリー別→時系列に追加累積する形で更新）

2014・7・7～2014・10・11 （岡本憲之 [okamoto@npo-jtta.jp] ）

国連の動き

- 国際高齢者デー、潘基文国連事務総長のメッセージ等（2014年10月）
<http://undesadspd.org/Ageing/InternationalDayofOlderPersons.aspx>
 - 同上、ババトウンデ・オショティメイン UNFPA 事務局長のステートメント（2014年10月）
<http://www.unfpa.org/public/home/news/pid/18341>
 - 「持続可能な開発目標に関するオープン・ワーキング・グループの提案についての序論」（2014年9月、地球環境戦略機関仮訳）
<http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/view.php?docid=5436>
 - 持続可能な開発目標に関する Open Working Group の会合
<http://sustainabledevelopment.un.org/index.php?menu=1528>
 - 第2回 WAA のフォローアップ会議、第68回国連総会（2014年1月、英文）
http://www.un.org/en/ga/search/view_doc.asp?symbol=A/RES/68/134
 - 第4回実質会合での春木彰子氏のステートメント（2013年8月、英文）
<http://www.un.emb-japan.go.jp/jp/statements/haruki081213.html>
 - 第2回 WAA のフォローアップ会議、第67回国連総会（2013年2月、英文）
http://www.un.org/en/ga/search/view_doc.asp?symbol=A/RES/67/143
 - 第2回 WAA のフォローアップ会議、第66回国連総会（2012年3月、日本語訳）
http://www.unic.or.jp/files/a_res_66_127.pdf
 - 第2回 WAA のフォローアップ会議に関する具体的作業を行う場として、国連の中に高齢化作業部会が設置された。その第1回実質会合での日本代表からのステートメントは以下の通り（2011年4月、日本語）。
http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/enzetsu/23/un_0418.html
 - 第2回 WAA 政治宣言（2002年、日本語訳）
<http://www8.cao.go.jp/kourei/program/madrid2002/pd2002.html>
 - 高齢化に関するマドリッド国際行動計画 2002（第2回 WAA、日本語訳）
<http://www8.cao.go.jp/kourei/program/madrid2002/plan2002.html>
- （参考）
- マドリッド国際行動計画のレビューと評価は5年毎に行われます。
<http://undesadspd.org/Ageing/MadridPlanofActionanditsImplementation/ReviewandAppraisaloftheMIPAA.aspx>
 - 第2回 WAA ロゴ（2002年）
<http://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2003/zenbun/html/F2211200.html>
 - 国際高齢者年のロゴ「全ての世代のための社会をめざして」（1999年）

http://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2000/zu_141.htm

日本政府の動き（外務省、厚労省等）

- 昨年12月の認知症サミットの後継イベント（2014年11月）

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=203785>

- 外務省、ポスト2015年開発アジェンダ（2014年？月）

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/doukou/mdgs/p_mdgs/index.html

- 厚生労働省のASEAN アクティブエイジングの地域会合の情報。

日本の経験をアジアに伝えるプロジェクトが動き出しそう（2014年6月）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000047645.html>

- JICAが高齢化と国際人口移動に関するシンポジウムを開催（2014年5月）

http://jica-ri.jica.go.jp/ja/topic/post_119.html?alert=20140616

- 「ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合」の概要（2013年12月）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kokusaigyomu/asean/2013/kekka.html>

その他（海外の動き等）

- 「Global Commission on Ageing in Developing Countries」が北京で立ち上がっています。中国もWAA招致に積極的か？（2013年1月）

<http://www.partners-popdev.org/ageing/>

- 国連人口基金の報告書（2012年10月、日本語版）

<http://www.unfpa.or.jp/publications/index.php?eid=00034>

- 「アクティブエイジングと世代間の連帯のための欧州年」と定めた（2012年）

<http://eumag.jp/feature/b0412/>

- UNFPA&ヘルプエイジ・インターナショナルが報告書「21世紀の高齢化：祝福すべき成果と直面する課題」を発表（2012年10月）

<http://www.unfpa.or.jp/publications/index.php?eid=00034>

- UNFPA 公開シンポジウム「21世紀の高齢化社会にどう挑むのか」（2012年10月）

<http://www.jarc.net/janca0/wp-content/uploads/1545e9709dfcce7e66d5a9b9bf799d0c.pdf>

（参考）

- アクティブエイジングの考え方については、WHOが2002年の第2回WAAに提出したレポートに詳述（2007年10月、日本語版として出版）

http://whqlibdoc.who.int/hq/2002/WHO_NMH_NPH_02.8_jpn.pdf

- 米国の高齢化に関する窓口です。

<http://www.usa.gov/directory/federal/administration-on-aging.shtml>

- 国連に関連するNGOのリスト、および高齢化に関するNGO Help Age International

(国連人口基金が2年前に出した「Agein in the Twenty-First Cencury」の共同執筆団体の1つでもあります)

<http://undesadspd.org/Ageing/InternationalDayofOlderPersons/1998/UNNGOCommitteonAgeing.aspx>

<http://www.helpage.org/>

●国連に関わるブログ「高齢化に関するグローバルアクション」

<http://globalaging.blogspot.jp/>

●下記は、オンライン情報誌 Curve

http://curve.gettyimages.com/article/new_old_JP

●EUでもイノベーションの議論がなされています。

http://ec.europa.eu/research/innovation-union/index_en.cfm?section=active-health-y-ageing&pg=about